

特別支援教室の設置について

1 経緯

特別支援教育のニーズの高まりとともに、特別支援教室に在籍する児童・生徒は、年々増加を続けている。

こうした傾向は、小学校の特別支援教室（知的障害）及び中学校の特別支援教室（情緒障害）において顕在化しており、今後も児童・生徒数の増加が見込まれる状況にある。

そのため、児童・生徒数の推移や地域バランス、児童・生徒の通学負担などを考慮した結果、次のとおり特別支援教室を開設する。

2 新設する特別支援教室

(1) 小学校特別支援教室（知的障害・固定制）

梅田小学校 3学級(24人)

(2) 中学校特別支援教室（情緒障害・通級）

堀切中学校 2学級(20人)

3 開設時期

平成23年4月1日

(参考資料)

資料1-1 小学校特別支援学級（知的障害・固定制）児童数推移・予測

資料1-2 小学校特別支援学級（知的障害・固定制）配置図

資料2-1 中学校特別支援学級（情緒障害・通級）生徒数推移・予測

資料2-2 中学校特別支援学級（情緒障害・通級）配置図

小学校特別支援学級(知的障害・固定制)の児童数推移・予測

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23(予測)
学級数	2	2	2	2	2	2	3	3
児童数	13	11	11	12	15	14	18	17
学級数	2	3	3	3	2	3	4	3
児童数	14	17	17	19	15	18	25	24
学級数	2	2	2	3	3	3	3	3
児童数	14	15	15	18	23	22	22	22
学級数	2	3	3	3	3	3	3	2
児童数	15	18	18	19	17	21	17	14
学級数	2	2	2	2	2	3	4	3
児童数	15	10	10	13	15	21	26	25
学級数	2	3	3	3	3	4	5	5
児童数	15	20	20	23	22	29	36	38
学級数								1
児童数								7
学級数								
児童数								
学級数	12	15	15	16	15	18	22	21
児童数	86	91	104	107	125	144	147	158

平成22年度は7月現在の実績。平成23・24年の生徒数・学級数の予測は、過去3年の就学状況の動向を考慮して算定した。

中学校特別支援学級(情緒障害・通級)生徒数推移・予測

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23(予測)
高砂中	2	2	2	2	2	3	3	3
掘切中	13	12	11	14	18	27	24	21
計	2	2	2	2	2	3	3	5
児童数	13	12	11	14	18	27	24	37

平成22年度は7月現在の実績。平成23・24年の予測は小学校の情緒学級からの進学率と過去3年の転学状況から算定。

(参考)小学校特別支援学級(情緒障害・通級制)の推移

学校	学級	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
上平井小	学級数						1	1
くさのめ学級	生徒数						3	9
宝木塚小	学級数	3	4	4	4	3	3	4
しょうぶ学級	生徒数	27	36	33	33	29	25	31
高砂小	学級数	3	3	3	3	3	3	3
あやめ学級	生徒数	24	23	22	24	21	21	25
原田小	学級数			1	1	2	2	2
アリス学級	生徒数			4	9	12	12	13
計	学級数	6	7	8	8	9	9	11
	児童数	51	59	59	66	65	67	87

平成16～21は5月1日現在。22年度は7月の実績。

原田小アリス学級は平成18年度、上平井小くさのめ学級は平成20年度の開設。

中学校特別支援学級(情緒障害・通級)配置図

